

淡路島のカミキリムシ追加(V)

1. ヨコヤマヒメカミキリ *Ceresium holophaeum* Bates

1978年7月26日、先山西茶屋の横で燈火に飛来したものを1頭採集した。

2. ヒメナガサビカミキリ *Pterolophia leiopodina* Bates

1978年7月8日、先山西茶屋の2階で燈火に飛来したものを1頭採集した。

3. ニセリングカミキリ *Oberia mixta* Bates

1978年6月11日、洲本市安乎町の筆者の自宅付近で、スイカズラの葉上に静止していた本種を1頭採集した。

以上の3種は淡路島から初めて記録されるものであり、標本は筆者が所蔵している。

(堀田 久)

クロツバメシジミ調査レポート

広 畑 政 己

兵庫県に於けるクロツバメシジミの分布は、赤穂市、竜野市、姫路市、加西市、小野市、神戸市道場町、山崎町、一宮町、上郡町、三日月町など西播地域を中心に、瀬戸内側の各地に広く点在している。

これまで本種の記録がある産地での食草は、ベンケイソウ科のツメレンゲが確認されており、他県から報告されているタイトゴメ、マンネングサからは、まだ未発見である。

県下のツメレンゲの自生地は、山野に残された数少ない岩場か、古い町並が残る家々の屋根瓦などにみられる。前者が一宮町、上郡町、道場町、小野市で、後者が赤穂市、竜野市、姫路市などである。

筆者は、県下の古い町並が残る篠山、三木、小野、道場などの市街地や、篠山、平福、室津などの調査に当たったが、これらの町の屋根瓦からはツメレンゲは発見できず、後日明石市、洲本市などにもツメレンゲが自生することを知り、1978年10月22日に当地を訪れた結果、ツメレンゲを双方で見ることができた。